

平成29年度地域密着型金融の取組み実績

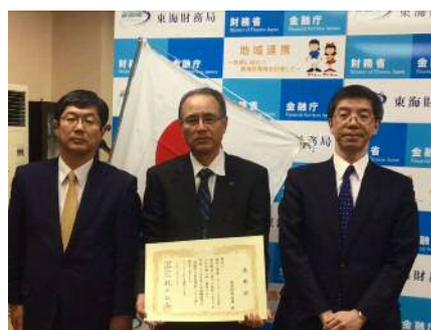
島田信用金庫では、協同組織の地域金融機関として地域密着型金融の推進はもっとも重要な使命の一つであると考えています。

平成29年度は、経営理念である「お客様と共に金庫も栄え、明るい職場と幸福な家庭をつくる」の下、新中期経営計画「地域一体宣言」（期間平成28年4月から平成31年3月）を推進しております。課題解決型金融の実践により地域活性化への貢献と顧客基盤の充実・経営基盤強化を目指し、地域に必要とされる信用金庫として地域密着型金融に取り組んでいきます。



平成29年度は当金庫の取組みが表彰を受けるなど評価をいただいております。

1. 当金庫の主催する「高校生による地方創生研究発表会」が、地方創生に関する特徴的取組事例として、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）表彰を受けました。



2. 厚生労働省が雇用促進「成功事例」として、厚生労働省職員・静岡労働局職員・ハローワーク島田所長がヒアリングに訪れました。

当金庫とハローワーク島田との連携をはじめ労働行政施策についての意見交換がなされました。今後もお取引先企業さまの雇用や助成金のご相談に対応してまいります。



主な実績は以下のとおりですが、平成28年度から引き続き島田市産業支援センター（おびサポ）と連携することにより、お客様の相談件数が増加し、特に要望の強い「販路拡大のためのビジネスマッチング」や「各種補助金申請支援」を中心に実績を上げております。また、地域密着型金融を実現するため、事業性評価の強化をテーマに人材教育にも力をいれてまいります。

具体的取組み実績（平成29年度）

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

～「ライフステージ別課題解決型支援の取組強化」～

お取引先企業のライフステージに応じた最適なソリューションを提案するため、外部専門家、外部機関等との連携を図り、専門的なアドバイスや情報提供を行い、コンサルティング機能を発揮、お取引先企業への支援体制を強化しています。

(1) 創業・新事業開拓を目指すお客様への支援



「起業・創業支援による地域の雇用創出」

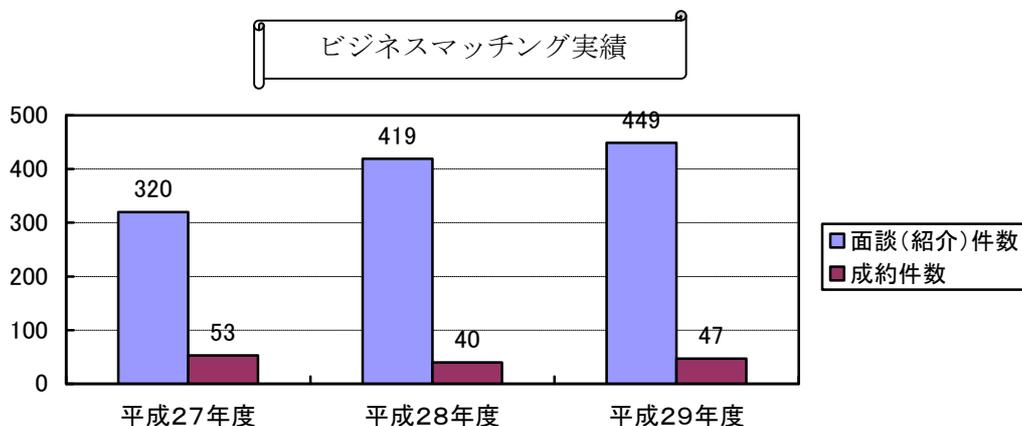
島田市産業支援センター（おびサポ）や外部専門家と連携し、相談件数・創業件数共に目標を上回る実績となり、地域の創業支援の一助になったものと考えています。引き続きセミナー参加者や相談者に対してフォロー活動を行い、創業計画策定段階から積極的に支援に取り組んでいます。

(2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれるお客様への支援

「成長・成熟期への支援」

流通バイヤー商談会、当金庫内のネットワーク、地域サポート部職員による個別相談等、ビジネスマッチングによる販路拡大の場を提供し、売上拡大等の支援に取り組んでいます。今後は、ビジネスマッチングの成約率向上を目指し、より一層取組強化に努めます。

また、「ものづくり補助金」「省エネ補助金」等各種補助金を資金調達手段の一つと捉え、積極的な申請支援を行い補助金の採択につなげています。



(3) 経営改善・事業再生が必要なお客様への支援

「経営改善・再生期支援強化」「事業承継・M&A 支援強化」

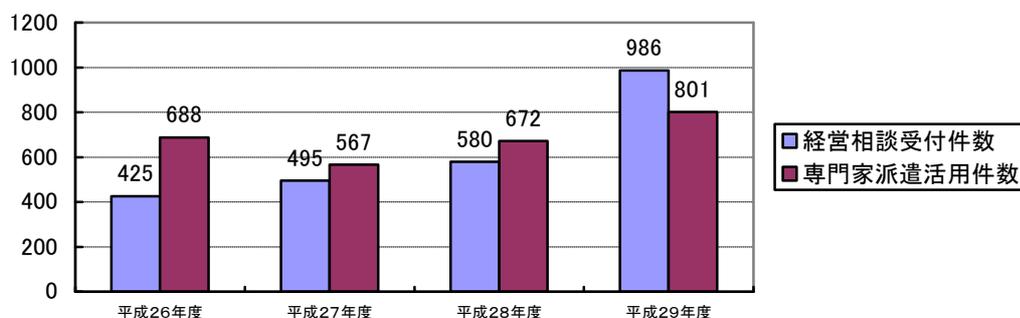
経営改善計画策定先へのモニタリングを強化し、きめ細やかな経営改善へのアドバイス・再生に向けた課題解決に努めています。また、従来からの税理士との連携に加え、中小企業診断士や公認会計士とも連携した経営改善支援センターの利用申請を行うなど、お客様の経営課題に対し幅広くサポートを行っています。

(4) ライフステージ全般にわたる支援

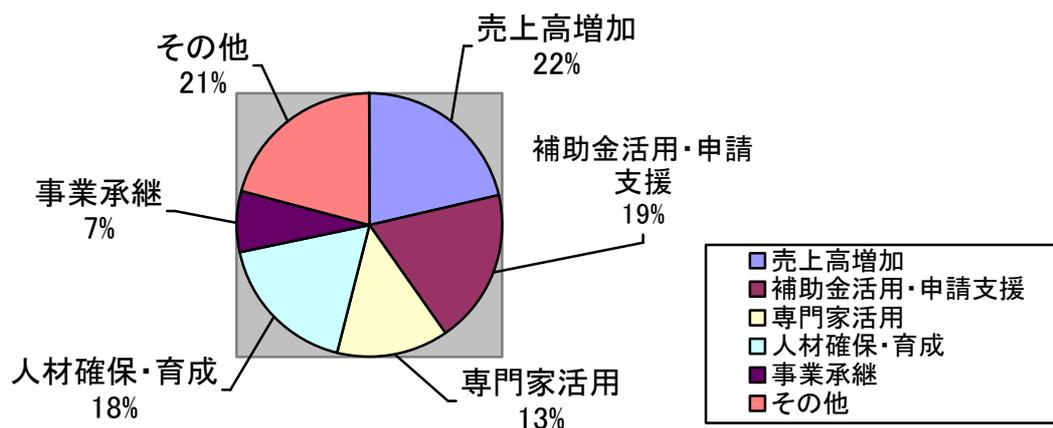
お客様から経営に関わる課題として、986件のご相談を頂きました。そうしたお客様の多種多様な課題解決のため、専門家派遣制度を積極的に活用したコンサルティングを行い、801件の専門家派遣を実施しました。

今後も継続して専門家と連携を図り、多様化・高度化・専門化しているお客様の課題解決に取り組んでいきます。

ご相談件数・専門家派遣件数



受付相談内容



(5) コンサルティング機能の強化

「お客様のニーズにお応えできる職員の育成の取組（事業性評価の取組み強化）」

静岡県信用金庫協会主催の「企業再生支援講座」「目利き講座」「企業診断講座」への職員派遣をはじめ、営業役席者を対象に「地方創生取組み方針、事業性評価」「TKCとの合同研修会」を開催するなど地域密着型金融を実践し、コンサルティング力を発揮できる人材の育成に積極的に取り組んでいます。

主な研修開催実績

- ・「地方創生取組方針」・「事業性評価」について
- ・TKC合同研修会
- ・TKC及び信用保証協会との合同研修会

事業性評価大学校開校

昨年度に引き続き、事業性評価大学校を開講いたしました。営業店の役席者を対象に全3回の講義を実施しました。第2回目は講師に中小企業診断士 稲守伸吾氏をお招きし、「自動車業界の分析」、また信金キャピタル株式会社 高田明典氏に「成長ファンドによる事業性評価」に関してご説明いただきました。事業性評価をとおして取引先の実態把握と課題解決支援に向けたスキルの向上を図っています。



平成29年度は「事業性評価ゼミナール」を開講し、実際にお客さまと接する営業係を対象に事業性評価に対して理解を深めています。さらに、銀行業務検定試験に新設された「事業性評価3級」の取得を通じて、事業性評価の基礎知識習得にも取り組んでいます。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

～「地域の課題解決支援」～

(1) 地域の面的な再生

「地域情報の仲介・発信」「産学官金労言」の連携強化

当金庫は地域金融機関として外部ネットワークの活用やビジネスマッチングの開催を通じて、個別資金の供給にとどまらず、地域全体の活性化に取り組んでいます。また、各市町が策定する地方創生総合戦略への協力や地公体・商工会議所・商工会と連携し、異業種交流会、成長分野向けのセミナー等の企画・運営を通じて地域産業の育成を促進します。

主な活動実績（平成29年度下期）

☆【ハローワーク島田との連携】

平成28年12月に静岡労働局と県信用金庫協会の両者が働き方改革に関する連携協定を締結しました。ハローワークとの連携は県内12信金が統一的な活動として取り組んでいます。ハローワーク島田（所長）が営業店職員と企業へ同行訪問し、効果的な求人方法等について専門的なアドバイスを助言することで、顧客の人材に関する課題解決を図っています。特に、当金庫の取組みが厚生労働省から、雇用促進「成功事例」としてヒアリングを受けました。

☆平成30年2月1日（木）にて「経済産業省補助金セミナー」を開催しました。

当日は島田市内外から事業者ら100名以上が参加され、経済産業省職員より平成29年度補正予算・平成30年度予算について説明が行われました。

当金庫では、今後公募が予定されている「ものづくり補助金」をはじめ各種補助金の支援を行っていきます。



☆平成30年2月3日（土）島田市川根文化センター「チャリム21」にて地元「高校生による地方創生研究発表会」を開催しました。

当日は島田市内や近隣の高校8校が参加し、地方創生に向けた研究成果の発表や、地方創生を実現する為の方法についての提案を行いました。

会場には約350名のお客様や各市町の担当の方々にご来場いただきました。高校生の地方創生に対する真剣な意見発表に、会場全体が感動に包まれました。

また、本取り組みが地方創生に関する特徴的取組事例として、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）表彰を受けました。



当金庫は今後もこのようなセミナー等を開催し、お取引先の皆様へ有益な情報提供に努めていきます。

（2） 地域活性化につながる多様なサービスの提供

「地域活性化支援」

当金庫では、取引先のこだわりの逸品を活用した地域資源の情報発信、マッチングに取り組み、平成30年3月末現在172件がこだわりの逸品の登録となりました。

また、地域金融機関としての特性を活かし、金融知識の向上のため近隣の中学・高校で金融知識教育・授業・職場体験を実施し、地域社会の基盤整備に貢献できる活動を目指しています。

平成29年度実績

職業体験受入校 島田高校・吉田中学校・島田第一中

職業講話 島田商業高等学校・島田樟誠高等学校・島田第一中

大学3年生を対象にしたインターンシップの開催

お取引先の新入・若手社員の方を対象とした基礎研修講座（ビジネスマナー）

☆平成29年9月21日（木）28日（木）「成年後見制度セミナー」を開催しました。

成年後見制度の周知及び被成年後見人の財産保護を目的としたセミナーを「一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター」の協力の下「榛原支店」と「七丁目支店」で開催しました。当日は、参加者の皆様が熱心に聴講され関心の高さが伺われました。



(3) 若手経営者等の人材育成のための講師派遣

商工会・商工会議所、税理士事務所勉強会、当金庫取引先の若手経営者勉強会など外郭団体主催のセミナー等へ当金庫職員を派遣し、金融知識や経営ノウハウ、財務管理などの他、補助金や国・地公体の支援策を紹介するなど、地域活性化と地域企業の活力向上に貢献する人材育成をサポートしています。

講師派遣実績

地域の商工団体や顧客団体への人材育成支援サポート・・・19回

税理士決算報告会・勉強会等への参加・・・・・・・・・・51回

※平成30年3月10日（土）に「子育て世代のマネー講座」が金谷公民館「みんくる」にて開催され、当金庫職員が講師として参加しました。



今後も、税理士との連携をより一層強化しつつ、商工団体・士業団体とも連携し積極的に講師派遣を実施してまいります。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

- ・ホームページ上に地域密着型金融推進に関する平成28年度～平成30年度の計画を公開し、具体的な方策・目標数値等を公表しました。
- ・「ディスクロージャー 島田信用金庫の現況 2017」「ミニディスクロージャー誌」により当金庫の地域密着型金融の取組み内容、中小企業支援の取組み状況等を発信しました。



「ディスクロージャー 島田信用金庫の現況 2017」では、特集ページで地方創生への取り組みを解説しています。

- ・島田信用金庫では、コミュニケーションアプリ「LINE」において「LINE@」の公式アカウントを開設しました。

お客様に地域情報やキャンペーン商品情報などをお届けします。



法人のお客様



個人お客様

4. 地域密着型金融の具体的な取組み実績（平成29年度）

具体的な取組み項目	年間目標	実績
(1)各ライフステージに応じた経営課題に対する 経営相談受付件数	450件	986件
相談件数の内訳 1. 売上高増加ニーズ 2. 補助金活用・申請支援 3. 専門家活用 4. 人材確保・育成 5. 事業承継 6. その他		212件 185件 133件 177件 73件 206件
(2)補助金申請支援件数	40件	142件
補助金申請の内訳 1. 経営力向上計画 2. 各種補助金（ものづくり、省エネ等）※ 3. 経営革新計画 4. 地域経済牽引事業計画 ※各種補助金には、平成29年度補正予算分「もの づくり補助金」の申請件数を含めております。		69件 65件 6件 2件
(3)経営改善支援センター導入	3件	27件
(4)専門家派遣制度の利用回数	300回	801回
専門家派遣制度の利用内訳 1. 売上増加・販路拡大支援 2. 補助金申請支援 3. 人材育成 4. 決算報告会 5. M&A 6. 財務 7. 税理士勉強会 8. その他		154件 125件 104件 60件 50件 75件 18件 215件
(5)ビジネスマッチング取扱件数 面談 成約	200件 20件	449件 47件
(6)地域の商工団体や顧客団体への人材育成支援・ 各種団体への講師派遣	30回	19回

具体的な取組み項目	年間目標	実績
(7) 各種セミナーや異業種交流会の開催	15回	28回
(8) 創業・新事業について		
相談件数	40件	143件
創業実績	15件	38件
創業補助金申請	5件	1件
(9) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資件数 金額 (ABL及び経営者保証ガイドラインに基づく件数・金額)	30件 300百万円	100件 7,471百万円
(10) 税理士決算報告会・勉強会等への参加	40回	51回

